

令和4年度 第11回大潟区地域協議会次第

日時 令和4年3月17日(木) 午後6時30分から
会場 大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 令和4年度、5年度の会長及び副会長の選任について

(2) 自主的審議事項「大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利活用について」

…資料No.1

5 その他

6 閉会

人魚館

令和4年3月17日(木)
第11回大潟区地域協議会
資料No.1

自主的審議事項

「大潟健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館の利活用について」

委員からの意見を一覧にした資料

存在意義：健康増進施設、憩いの場、地場産業、雇用の場

どのような施策：広報・PR、施設の使い方・活用方法、区内外の各種団体・企業からの利活用、人材・支援者・協力者、みやげもの・食事・スイーツ（女性など）、ワークショップ（人形館の人たち、地協の人たち、）勉強会、その他

「人魚館と言えば〇〇」キャッチフレーズ、イメージ作り

いつ、誰が、どのように

季節ごとにやることを決めると良い

現状調査（目的をはっきり）

なぜ利用が減ったのか？原因・要因は何か？
上越市創造行政研究所への依頼も検討

食事・お土産

スイーツ作り（女性向け）
新しい特産品を作る
キャンパー向け食事・お土産
屋外ビアガーデン
13区の特産品の販売
土産（みやげ）処
ここでしか食べられないもの

誰に訴求する？

上越地域内
老人会（健康づくり、楽しみづくり）
周辺企業（福利厚生）
関係人口
観光客

※そこに「行きたい」と思えることが大切

温泉の効用・効能

プール
癒やし



明るいイメージ（周辺も含める）

健康作りの場
テーマパーク的な雰囲気
花いっぱい（鵜の浜地域）

景観づくり

海が見える
夕陽
赤いろうそくと人魚
荒波



恋がかなう
シンボリックな建物・設備
演出・行事は明るい色で

サポーター

みんなの人魚館と思えること
利用者の声を聞く、アンケート実施、
意見交換会

ファンクラブという組織名称
（事例：柏崎ファンクラブ）

連携

区内の福祉施設
鵜の浜温泉旅館と組む
小中学生に活動に入ってもらう
キャンプ場・水と森公園と連携
キャンパーとの連携
区の企業に利用してもらう
ジムリーナ
他のホテル等との連携
まちづくり大潟、ドローンあり
利用者と連携した集客

野菜や果物等の農家、漁業関係者
上越教育大学などの先生と連携

環境整備

花いっぱい
公園が広い
環境整備の人員が足りない
全体的な景観作り
草刈り

ワークショップ

共通認識、アイデア・情報交換
人魚館関係者と地協委員
区内の議員、町内会との対話

小中高校生にも意見を聞く
広くアイデア募集
夏向けなら4月5月開催して施策実施

経営主体の理念・方針・施策は？

株式会社大潟地域活性化センターの
役割は？
Jーホールディングス(株)の役割は？

上越市への提言は？

いつどのような内容を提言するか？
提言前に市側に依頼することは？

PR

#上越もよう（市のキャンペーン、
インスタグラム）
ドローン撮影
LINEを使う
Facebook
Twitter
YouTube
ホームページ
看板設置（あと何Km）
鵜の浜アーチ、案内板
ブルボンの入り口（木）
小山作之助にちなんだイメージ作り
人魚館のお知らせ発行（チラシも）

観光PR紙への掲載依頼

イベント等

健康をアピール：体を動かす企画と温泉
講師や主催者（団体）をさがす
イベントに地域外の人にも参加してもらう
ストレッチ教室等のイベントを月1回大広
間で開催し参加してもらう
地協委員主催でワークショップ
グルメキャンペーン
フォトコンテスト
温泉マイスター
ヨガ
整体
海岸でスキー
若者向けイベント
シンポジウム開催、宿泊も誘致

お稽古事や会議での利用
講師をさがす

設備、サービス

イメージアップのための修繕・内装
設備の見直し
ランニングマシンなどのジム設備
ランニング後の入浴サービス
プールの昼の利用→ビデオを流す

バスの活用（人魚館、社協）
大潟観光協会の移転
上越地域医療センター病院の出先
（健康施設）